

自立活動 教材教具カード

名称	ディベート用補助プリント
区分・項目	3 人間関係の形成（2）他者の意図や感情の理解に関すること （3）自己の理解と行動の調整に関すること 6 コミュニケーション（5）状況に応じたコミュニケーションに関すること
課題内容	<ねらい> - 相手に伝わる話し方を身に付ける。 - 相手の話を聞く。 - 自分の考えと向き合う。 <実施方法> 「ペットにするなら犬かネコか」など、テーマに対して2つのグループに分かれ、テーマに対して自分が考える意見を相手に伝わるように具体的に書く。 - 同じグループの友達と意見を共有し、ディベート準備をする。 - 教師がディベートの進行をし、意見が出るように促す。 - 児童生徒の意見でよかった点を振り返り、ディベートの講評をする。 - ディベートの取組について、自己の取組を振り返る。 - 友達の取組を参考にし、意見の伝え方や集団への参加の仕方など自己の目標を考える。 「友達の取組」について、よかったところを全体で発表し、自信や意欲の向上を図る。 - 意見に対して反論は認めるが、否定はしないように周知する。
材料、購入先 予算価格	A4サイズのディベート用補助プリント、振り返りプリント
備考	・「朝食はご飯か、パンか」「出かけるなら海か山か」など取り組みやすいテーマから行い、ディベートに慣れるようにする。